

令和元年 第2回 議会定例会

一 般 質 問

1. 3番 軍司 俊紀

2. 9番 野田 泰博

印西地区環境整備事業組合議会

議席3番 軍司 俊紀 議員

【質問1】台風15号の被害状況と組合の対応について

令和元年9月9日の台風15号により、構成自治体では停電、断水、建物やビニールハウスの破損等、大きな被害が発生し、住民生活に大きな支障がでました。

環境整備事業組合では今回の台風によりどのような被害が発生し、対応を行ったのか。また、今後の体制について確認する。

- (1) 具体的な被害状況を問う。
- (2) 災害対策本部は設置されたのか。
- (3) 「ごみ処理基本計画」では「災害時の廃棄物の処理体制」についてほとんど記述が見られないが、具体的にどのように対応したのか。
 - ① 印西市においては、「災害廃棄物処理計画」が策定されており、組合の役割が記載されているが、印西市と連携がとれたのか。
 - ② 白井市、栄町はどうなっているのか。

【質問2】次期中間処理施設整備について

令和元度の進捗状況を確認する。

- (1) 建設用地の買収は既に完了しているが、アクセス道路の用地買収については、今年度中に完了するのか。
- (2) 施設整備基本設計の発注作業はどこまで進捗しているのか。
- (3) 現状事業費の把握や要求水準書の作成状況はどうなっているのか。
- (4) 環境アセスは来年度から行われるのか。
- (5) 地元吉田区との地域振興事業に関して進捗はあるのか。

【質問3】合葬墓の整備について

印西地区環境整備事業組合では、今年度、合葬墓基本計画策定に関わる検討会を実施し、既に8月20日時点で既に2回の検討会が開催されていると聞く。

- (1) 9月24日に開催された3回目の検討会での議題及び協議はどのようなものだったのか。
- (2) 墓地に関する住民意識調査を平成31年2月から行い、既に集計されているが住民への公表はどのように行うか。
- (3) 基本計画の策定業務では、今年末までに基本計画ができあがることになっているが、来年度は設計が行われる認識でいいのか。

議席 9 番 野田 泰博 議員

【質問 1】次期中間処理施設と地元への地域振興策の栄町負担が令和 10 年までに 5 億円以上の負担となるのではないかと聞いたが、どのようになるのか詳しく教えていただきたい。

【質問 2】地域振興策基本計画において地元よしだの会社が経営する施設整備の主なものとその費用はいかに？

【質問 3】売電収入がどのように使われるのか。また地元よしだの会社の経営が悪化しても印西地区環境整備組合としては負担することは絶対にしないのか。また指定管理料は 5 千万円が限度なのか。私が聞いた話では指定管理料等 5 千万円、施設利用等割引サービス 5 千万円『利用率を高めるための割引負担』、このほか市町負担で経営が上手くいかない場合は 2 千万円というのは本当か？

売電収入については、本来毎年度 1 億円が印西地区環境整備組合に入り、栄町にも 1 千万円が負担軽減されると聞いている。

【質問 4】現在の施設の取り壊し費用の見込み額はいかほどと見積もっているのか。その見込みはどのような資料によるものか。そのまま印西市に土地を売却することを考えていないのか。